

# 火曜日 発車、いただきます

## ゆいレール職員が FMとよみで番組

【豊見城】豊見城市のコミュニティFM放送局「FMとよみ」(安慶名雅明代表)は沖縄都市モノレール(比嘉良雄社長)職員がパーソナリティーを務める「ゆいレールレディオステーション」を放送している。現役モノレール職員による番組は全国でも珍しく、職員らは「もっとゆいレールに興味を持ってもらいたい」と期待を込める。

放送は4月21日から始まり、20代の若手職員を中心に18人がシフト制で実施。オーピング曲も職員が作曲し、企画やミキシングまで自分たちで行う「手作り」の番組だ。内容も那覇空港から1駅ずつ紹介する「今週の〇〇駅」、運転士が質問に答える「運転士のことが聞きたい」など充実の構成となっている。

6回目の放送となる9日は運転士1人、駅務員2人、内勤職員2人の計5人が出演。運転手の砂川敦さん(28)は「那覇市」は「モノレールのホーンはこういうタイミングで鳴らすのか」「運転席では何を呼び掛けているのかな」などの素朴な疑問に答えた。

砂川さんとともにユーモアたっぷりに進行役を務めた駅務員の奥平和人さん(28)は「浦添市」は「駅員ならではの話をしたい」とにっこり。ミキシングを担当した外間章悟さん(28)は「沿線外の人にも興味を持ってもらえるような番組にしたい。今後は施設課、車両課などいろいろな職種の人をゲストで呼んで盛り上げていきたい」と意欲を見せた。

番組は毎週火曜日午後9時から1時間。ラジオ放送と同時にウェブラジオ「チュラジオ」でも聞くことができる。チュラジオのアドレスは<http://www.churadio.com>

## 企画から手作り 充実内容



ユーモアたっぷりにゆいレールの紹介をする(左から)宜名真忠さん、奥平和人さん、外間章悟さん、砂川敦さん、中村和歌子さん

9日、豊見城市のFMとよみ